**2022年度 第3回「ぶんせき」編集委員会　議事録（案）**

【日時】2022年7月20日（水）14：00～17：00（Webexによるオンライン会議）

【出席者（敬称略）】勝田、菅、津越、菅沼（記）、富岡、田中、宮下、齊藤、坂牧、谷合、村居、高橋、中原、市場、稲川、岩井、山崎、永谷、福島、三浦、佐藤（慈）（事務局）、保倉（出版事業担当副会長）

【欠席者（敬称略）】森、東海林、野間、岡村、堀田、森山、松神、照井、

配布資料

議題\_2022年度第3回編集委員会

資料番号1\_2022年度第2回ぶんせき編集委員会議事録案

資料番号2\_原稿入手状況\_進捗

資料番号3\_目次2022年8号初\_\_0719\_題名修正\_技術紹介追加

資料番号4\_目次2022年9号初\_\_0719

資料番号5\_2023年「特集」テーマ案0720-re

資料番号5\_20220720\_2023年特集\_村居

資料番号6\_2023年「表紙」図案0720-re

表紙図案の画像ファイル

資料番号7\_再録集２巻３巻\_審議事項

勝田委員長の議事進行により、以下審議が行われた

1．前回議事録の承認　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［資料番号1］

2022年度第2回ぶんせき編集委員会議事録は異議なく承認された

2．原稿依頼・入手状況の報告　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［資料番号2］

1）とびら・談話室・博士論文要録［勝田委員長］

とびら： 順調。2023年7号まで（6号除く）執筆者確定。

談話室：掲載待ち2つ（8号、9号に掲載予定）。10号が抜ける可能性あり。

博士論文要録：1件執筆中。執筆者の推薦を募集する。

2）リレーエッセイ・トピックス・話題・こんにちは・特集（2022）

リレーエッセイ（村居幹事）： 順調。9号から岩井委員に補佐をお願いしている。

トピックス（坂牧幹事）： 順調。担当に従って執筆者を推薦すること。

話題（菅幹事）：順調。

こんにちは（津越理事）：No.17取材済み、原稿執筆中。

特集(2022)（津越理事）：脱稿予定が近づいているため、リマインドを送付予定。

3）解説・展望・講義，入門講座（2022後半・2023）［菅沼］

解説： 順調。

展望： 順調。

講義： 順調。

入門講座（2022年後半）： 副題を括弧ではなくハイフンで囲むように変更。

入門講座（2023年）：著者から連絡がありNo.4,5の脱稿期日を8月末に、No.10を10月末に変更

4）創案と開発、ぶんせきの泉、ミニファイル（2022・2023）［富岡幹事］

創案と開発：Ja06掲載待ち。9号にも間に合うが、他の記事との兼ね合いで10号に掲載予定。

ぶんせきの泉：進捗無し。

ミニファイル（2022）：全て揃い掲載待ち。

ミニファイル（2023）：No.2脱稿予定を10月に変更。

No.7著者の都合で2023年6月に脱稿期日を変更。これに伴い掲載順を変更する必要あり。各原稿の進捗によって決めていく。

5）その他［事務局］

インフォメーション：理事会だよりは、2021年度第6回と2022年度第1回は無しで、8号に2022年度第2回を掲載予定

その他：JASIS見聞録は齋藤委員と津越理事が担当する。引き続き希望者は募集する。

3．2022年 第8号・第9号掲載予定［勝田委員長］　　　　　 ［資料番号3，4］

第8号　技術紹介の著者間を「，」から「・」に変更

第9号　入門講座：副題を括弧からハイフンに変更

　　　　講義：「利用した」を「利用する」に変更可能か著者に確認する。

　　　　話題：「使った」を「利用する」に変更可能か著者に確認する。

　　　　トピックス：「マイクロセンサ」か「マイクロセンサー」か、後日意見があれば連絡する。

　　　　その他、項目「講義」「話題」を「講　義」「話　題」に変更

4．2022年第8号・第9号ホームページ掲載記事［勝田委員長］　　　　［資料番号3，4］

第8号　とびら、技術紹介、リレーエッセイ、談話室、解説

第9号　とびら、技術紹介、リレーエッセイ、談話室、表彰、入門講座

5．2023年特集のテーマについて［村居幹事］　 　　　　　　　　［資料番号5］

・各委員から提案されたテーマ案について説明された。

・スケジュール：2023年4月執筆依頼、2023年7月脱稿、2023年10月掲載

・4つの班に分かれて議論し、10月の編集委員会で各班1つのテーマを提案し、その後投票によってテーマを決めていく。

・各班のとりまとめ役は、村居幹事が後日指名する。

6．2023年表紙の図案について［勝田委員長］　　　　 ［資料番号6］

・各委員から提出された図案について説明された。

・後日アンケートを実施し、投票で決定する。

・これまで表紙に日本分析化学会のシンボルマークが入っていなかったが、来年から入れることを検討する。図案が決定した後、どの位置に入れるか検討していく。

7．「ぶんせき」誌 再録集vol.2, vol.3について［菅幹事］　 ［資料番号7］

1) Vol.2とvol.3のテーマについて

・入門講座から選ぶ

・内容は以下の通りとする

vol.2：「前処理・試料の取扱い」計230頁

2012年7月～2013年12月：分析における試料前処理の基礎知識

2020年1月～2021年6月：分析試料の正しい取り扱いかた

vol.3：「質量・同位体分析」計283頁　（掲載順については以下の提案があった）

2003年1月～12月：質量分析の基礎知識

2009年1月～12月：質量分析のためのイオン化法

2002年1月～6月：同位体比分析

2016年1月～12月：精密同位体分析

2) 個人情報（著者プロフィール）の取扱いについて

・著者プロフィールは当時のまま掲載する。

・所属等の情報は当時のものである旨、注釈を入れる。

3) 理事会への報告

・以下の点を理事会に報告する。

1)に示すテーマで出版する。

著者プロフィールは当時のまま掲載する。

8．その他

9月の年会で展示ブースを出す件

・明報社に相談し、空きが出たら無料で出せないか検討中。

・主に技術紹介と再録集を宣伝する。出展が決定した場合は、小委員長を中心に展示内容を検討する。

・当日は年会に出席する編集委員で分担する。明報社後藤様もカバーしていただける。

＜次回委員会は10月開催の予定＞

以上